

中京大学広報

建学の精神
学術とスポーツの
真剣味の殿堂たれ

発行 中京大学広報部
〒466-8666
名古屋市昭和区八事本町101-2
TEL (052) 835-7111 (代)
http://www.chukyo-u.ac.jp

2005年度

卒業式

学力・気力携え



卒業生の父母も出席して厳粛に行われた2005年度卒業式
(名古屋市民会館大ホール)

学部 2,971人
大学院 102人

緑綬褒章のレクリエーション部

理事長杯

二〇〇五年度の卒業式(学位記・卒業証書授与式)は三月十九日、名古屋市民会館大ホールで行われ、学部十六学科の学部生二、九七一人と、十研究科十五専攻の大学院生一〇二人(博士課程七人、修士課程九五人)が、実社会に向けて新たな一歩を踏み出した。〇二年、〇四年にそれぞれ開設された国際英語学部

期待背に初の門出

国際英語学部 情報科学
研究科メディア科学専攻

羽ばたけ大空 志高く

と情報科学研究科メディア科学専攻から、初の卒業生一五八人と修士生八人が誕生した。

記を授与し、成績優秀者に優等賞などを贈った。梅村清弘総長・理事長は、

で培った学力、体力、気力

小川英次学長は、研究科の修了生に学位記を、学部の卒業生に卒業証書・学位記を授与した。理事長杯を授与した。小川学長と梅村総長は式辞、祝辞で、卒業後も本学の充実に努め、積極的に困難に立ち向かってほしい、と励ました。最後に全員で学歌を斉唱。名古屋、期会会員による歓送の歌で式を終えた。

2・3面に式辞・祝辞の(大要) 各賞受賞者を掲載

'06年度入学志願者数

最近3年間の推移

学部	学科	2006年度	2005年度	2004年度
文	日本文	608	699	689
	言語表現	750	726	789
国際英語	国際英語	1,318	1,296	1,083
	英米文化	644	753	789
心理	心理	2,307	2,197	2,043
社会	社会	2,619	1,916	2,354
法	法律	2,186	2,132	2,580
総合政策	総合政策	1,489	2,700	—
経済	経済	2,256	3,461	2,227
経営	経営	3,398	2,643	3,452
商	商	—	—	1,710
情報理工	情報システム工	1,238	918	1,042
	情報知能	282	348	406
生命システム工	情報メディア工	721	448	442
	身体システム工	391	553	614
体育	体育科	3,258	3,714	3,628
	健康科	1,299	1,178	1,449
合計		24,764	25,682	25,297

※総合政策学部は2005年4月開設。
※商学部は2004年度で募集停止。
※情報理工学部は2006年4月開設。情報科学部を基礎に改組。

総数二四、七六四人

中部地方の私大で最多

新設

情報理工学部は7.7倍

十月のAO入試に始まり、行った大学入試センター入試(後期日程)年比三・六%の減少となった。試験利用入試(後期日程)年比三・六%の減少となった。総志したが、中部地方の私立大学

新設の情報理工学部(情報科学部を基礎に改組)は二、二四一人、前年の情報科学部に比べ五二七人(三

主な内容

- 1 卒業式/入学志願者
- 2 卒業式関連(学長式辞・総長祝辞・学長賞など・博士学位授与)
- 3 私の教育(小島康生助教授/遠藤守講師らがサイト制作サービス)
- 4 TOEICを主催/海外インタースHIP/ロボットグランプリ
- 5 国家資格試験好調/学内セミナー
- 6 文化会・体育会執行部/功労者
- 7 文化会クラブ発表会
- 8 リーダーズキャンプ/障害者支援
- 9 中日新聞学生記者/メディア学科卒業展/外国語学習で実用新案
- 10 三重・静岡県に学校部会/学費表
- 11 退職教員が学生に贈る言葉
- 12 14公開講座(佐山展生さん)/理事長補佐に梅村光久評議員/C・スクエア〇六年度予定
- 13 剣道部創部五十周年/トリノ五輪/浅田真央選手が附属中京高校へ

式辞

大要

学長

小川 英次



道義の基本備えて 未来を信じ、明るく

ることなく前向きに深呼吸して心を落ち着け、対策を考えるのがよいでしょう。自然環境、政治、経済・モーゼが神から与えられた十戒には、家族や友人、隣人の大切さが強調されています。また人間の基本とわっていないなければなりません。道義の基本のない高度IT社会は、市民の幸せからは程遠いものではないでしょうか。

皆さんは中京大学の建学の精神「學術とスポーツの真剣味の殿堂たれ」の意味を深く理解し実践してください。皆さんは四年間、勉学に努めてください。皆さんはスポーツに建学の精神の四大盗み、殺人を戒めています。網、①ルールを守る②ベースを尽くす③チームワークをつくる④相手に敬意を持つ—を実行してきました。これからのこの基本を実践していきましょう。

皆さんのこれからの人生は山あり、谷あり、波瀾に満ち満ちています。ここで心構えとして基本的に大事なことは、自分の未来は明るく、自分の未来は明るいものと信じ続けること。締め、困難な時はへこたれ

財政、社会、そして国際の諸面ではいままや何が起きておもしろい不安定な様相がみられます。いまこそ一人一人が自覚と行動において基本をしっかり踏まえることが必要です。

して間違った男女の関係、盗み、殺人を戒めています。網、①ルールを守る②ベースを尽くす③チームワークをつくる④相手に敬意を持つ—を実行してきました。これからのこの基本を実践していきましょう。



緊張した面持ちで式辞、祝辞を聞く卒業生たち

卒業式 喜びに満ちて



右上

式の後、後輩たちに胸上げられ高く舞う卒業生

右下

歓送の歌を唱う名古屋二期会会員の奥村晃平さん(本学混声合唱団技術顧問と佐々木明美さん(左)

祝福の声も高らかに

◆文 堀口奈名子(三重・川越)
◆国際英語「国際英語」宮野恵(愛知・名古屋商業) 英米文化「山本未来(静岡・焼津中央)
◆心理 川合紀子(岐阜・東濃)
◆社会 片岡由佳理(愛知・高蔵寺)
◆法 宮崎亮長(大村)
◆経済 王少佳(中国)
◆経営 上村達也(愛知・明和)
◆商 福沢亜沙菜(富山・呉羽)
◆情報科「情報科」本多芳寛

学長賞

学部賞

受賞者

カッコ内は出身校)

- ◆文 岡本真知子(岐阜・多治見)
- ◆心理 住谷さわの(三重・松阪)
- ◆社会 久保田恵愛知(名古屋)
- ◆古見 松原由梨(愛知・附屬中京)
- ◆法 梅原重弓(愛知・知立)
- ◆東 佐山岳士(愛知・丹羽)
- ◆経済 太田梨江(三重・神戸)
- ◆経営 中嶋美佳(三重・宇治山田商業)
- ◆情報科「情報科」宮嶋孝治(三重・四日市北)「認知科」
- ◆体育「体育科」杉田直子(愛知・豊橋)
- ◆健康科「窪田範子(福井・敦賀)
- ◆文 岡本真知子(岐阜・多治見)
- ◆心理 住谷さわの(三重・松阪)
- ◆社会 久保田恵愛知(名古屋)
- ◆古見 松原由梨(愛知・附屬中京)
- ◆法 梅原重弓(愛知・知立)
- ◆東 佐山岳士(愛知・丹羽)
- ◆経済 太田梨江(三重・神戸)
- ◆経営 中嶋美佳(三重・宇治山田商業)
- ◆情報科「情報科」宮嶋孝治(三重・四日市北)「認知科」
- ◆体育「体育科」杉田直子(愛知・豊橋)
- ◆健康科「窪田範子(福井・敦賀)

同窓会賞

- ◆文 小寺邦明(愛知・旭野)
- ◆国際英語「国際英語」岡田真衣(愛知・高蔵「英米文化」石原美穂(岐阜・加茂)
- ◆心理 松井仁美(静岡・浜)

優等賞

祝辞

大要

総長 理事長
梅村 清弘



しましたが、この地域は愛知万博を契機に国際都市としてスタート、国際感覚を学んだ初の卒業生に熱いまなざしが注がれています。

本学はこのように

時代を先取りして学部学科の改革拡充に努め、十一学部、九研究科に社会人のスキルアップを目指すビジネススクール、法曹育成のロースクールに加え、十一研究科を擁し、総合大学でも高い地位を占めております。

学ぶ姿 勢持ち 続けを 時代を担う 努力を

旅立ちを迎えた卒業生の中でひとときわ晴れやかに輝いているのは、第一回生となる国際英語学部の皆さんです。四年前、国際化を担う人材を育成するため開設

四月から情報科学部を情報理工学部へ改組、IT社会を担っていくエンジニアの育成を目指しますが、卒業生に技術者や弁護士、裁判官など新たなスキルを持つ人が加わって中京大学OB・OGパワーは大きくなるばかりです。

格差が広がる社会の中で若い人たちの将来の希望や夢にまで「格差」が生じてきたのは、努力が報われる社会でなくなってきたからだといわれますが、これは正しくありません。わが国はモノづくりで世界に冠たる経済成長をなし、この地域のモノづくりが日本経済の牽

2005年度

有終

引役となって再生への道を歩み始めましたが、その原動力はモノづくりに携わった人々の努力でした。

大学は「一つの通過点」に過ぎず、卒業、修了で学ぶことが終わったのではありません。卒業後も学ぶ姿勢を持ち続け、時代が投げかけてくる問題に挑戦していただく。

博士に7人

本学は三月十九日の卒業式で、左記の七人に博士学位を授与した。(経歴欄は順に現職・年齢、最終学歴、学位論文タイトル)

課程博士

博士(経営学)

ディサ・バンダララさん

本学経営学研究科博士課程

37歳▽スリジャヤバルタナ

プラ大学修士課程▽日本企業

業のコーポレート・ガバナ

ンスに関する実証研究

博士(商学)

清水 真さん

金城学院大学非常勤講師。

33歳▽本学商学研究科博士

晴れ着に「襟も正し」

笑顔 笑顔...Vサインで喜びをいっぱいにする卒業生たち



課程▽環境マーケティングにおけるバックワード・チャネルに関する一考察

博士(認知科学)

益川 弘如さん

静岡大学講師。30歳▽本学

情報科学研究科博士課程▽

複数の協動的な知識統合型

授業の分析によるデザイン

原則抽出の試み

博士(体育学)

坂口 俊哉さん

名城大学非常勤講師。34歳

▽本学体育学研究科博士課

程▽スポーツ・レジャー消

費者を対象とした関与の測

定

論文博士

博士(認知科学)

大島 律子さん

静岡大学非常勤講師。41歳

▽静岡大学教育学研究科修

士課程▽学びの実践コミュ

ニティにおける知の継承と

発展

博士(体育学)

二宮 浩彰さん

大分大学助教授。39歳▽本

学体育学研究科博士課程▽

レクリエーションの専門志

向化研究

吉田 勝光さん

愛知県教育委員会尾張教育

事務所主任主査。57歳▽東

亜大学総合学術研究科修士

課程(通信教育課程)▽体

育・スポーツ事故に関する

法学的研究

士(愛知向陽細川和也(愛知春日井東)

◆経営 山崎華織(静岡・清水市立商業)平野昂子(愛知岡崎商業)村上美菜(愛媛今治北 顧丹丹(中国)上田実穂(三重津東木村邦江(愛知横須賀)

◆商 戸田和佳代(愛知東海商業 齋藤大介(愛知東邦鳥井健司(岐阜大垣商業)

◆情報科(情報科)渡邊徹(愛知長久手)

◆体育 体育科川口留美(愛知天白)唐澤光輝(兵庫・神戸弘陵学園水谷公美(愛知時習館桂井妙子(愛知旭丘富坂政(神奈川・平塚江南大野智子(大阪三國丘)柿本芳実(愛媛松山中央)中原亜矢(福岡明善)

◆創立者賞

◆体育会◆新体操部 堀江 征史(体育愛知阿久比)◆陸上競技部 金礼絵里香(体育北海道札幌国際情報)

◆水泳部 及川真沙紀(体育北海道旭川凌雲)鎌田千紘(体育神奈川・湘南工科大学附属丸島由起子(体育東京武蔵野川越大樹(体育鹿児島国分)バスケット部

ル部 季垣輝(体育愛知桜花学園)◆準硬式野球部 野々垣智哉(体育愛知星城久野徳久(体育愛知附属中京)那須厚志(体育愛知享栄)◆剣道部 栗山 真行(体育大阪金光八尾鎌田静香(体育茨城土浦湖北中原亜矢(体育福岡

明善永井泰代(体育静岡磐田西)◆スキー競技部 篠原文香(体育長野・中野実業)◆自転車競技部 向川訓司(社会・長野・長野)◆フットボール部 川口香(体育岐阜・揖斐堀知嘉子(体育岐阜大垣南)◆スケート部 松倉泉(体育青森八戸北)

◆女子ソフトボール部 小島 愛弓(体育愛知愛知淑徳濱地麻衣(体育愛知愛知啓成)大島美希子(体育鳥取鳥取女子) 榊原綾子(体育愛知愛知淑徳)中田奈緒(体育愛知東海学園)岩切奈那(体育愛知二宮興道)東瑠璃(体育静岡加藤学園)毛利彩乃(体育大阪茨木)

◆レクリエーション部 加藤 武(体育三重神戶金子雅彦(体育愛知守山)五月女みち(情報科・新潟・新発田)竹中明香(体育三重上野)松浦及洋(情報科・三重鈴鹿)大久保祐(体育石川)小松明峰(近藤津奈希(体育愛知岡崎西奥岡政乃(社会)三重神戶)鈴木康太(体育愛知安城東伊藤文泰(体育山口華陵高坂真麻(社会)愛知東郷)◆アルティメット サークル 伊藤えりか(体育

滋賀・草津東 神谷栢(体育愛知・刈谷 川口留美(体育愛知天白)曾我部愛美(体育愛媛新居浜東 細江美晴(体育愛知・豊明)福里美妃(体育沖繩・コザ)又吉歩(社会)愛知刈谷北 松波美代(体育愛知高蔵米原理恵(体育愛知中村)吉田幸世(体育京都聖母学院坂井清恵(体育愛知春日井東平井美里(体育愛知豊橋南)

◆文化会◆書道部 鷹西美沙(文愛知岡崎城西柴田俊樹(商愛知阿久比)岡田華子(商岐阜・泉立岐阜商業山本有作(法三重三重澤田健(心理愛知阿久比)酒井真莉枝(文愛知附属中京)山口えり(国際英語愛知愛知女子)

◆体育会◆幹事長 気田和磨(体育青森三木本)

◆文化会◆幹事長 川端良介(経済愛知春日井南)

◆大学祭実行委員会◆名古屋委員長 松本孝(心理)三重・暁◆豊田委員長 谷口雄(社会愛知春日井南)

◆レクリエーション部

◆創立者 梅村清明

◆体育会杯

◆及川真沙紀(体育北海道旭川凌雲)

◆理事長特別賞

◆武藤健司(経営・愛知附属中京)

誉れの (敬称略)

- ◆創立者 梅村清明
- ◆体育会杯
- ◆及川真沙紀(体育北海道旭川凌雲)
- ◆理事長特別賞
- ◆武藤健司(経営・愛知附属中京)



遠藤講師

手軽なWebサイト制作

遠藤守 講師 (メディア)らが開発

無料でネットサービス



<http://www.hug-world.net>

ブログ、会員登録等 フォトアルバム等

高機能 簡単に
情報科学部メディア科学の遠藤守講師らが、無料で手軽に高機能のWebサイトを制作できるインターネットサービス「Hug-world(はぐわーるど)」を開発し、十一月に提供を開始した。

Hug-worldは、日記のように簡単に記録できるブログや、画像などを公開するフォトアルバムなどを作成する機能、会員登録やファイルなどを管理する機能を合わせ持っている。Webサイト、とりわけ会員制で展開するコミュニティサイトを誰でも簡単に構築できるXOOP2という既存のオープンソースソフトウェアを改造し利用している。このようなオンライン

コミュニケーションサービスを利用者が無料で利用できる可能性が膨らんだと思う。IT初心者の方も利用して欲しい」と話している。

Hug-worldの開発は、

遠藤講師を中心にメディア科学科の宮崎慎也助教授と山田雅之講師、企業 社豊臣金属、エンジニアリング(中)の共同プロジェクトとして行われた。

生命システム工学部 実験室で開発の映像 米社の世界的 カレンダーに



ボブスレーシミュレータの映像を掲載したカレンダー

生命システム工学部の仮想現実実験室で開発された

ボブスレーシミュレータの映像が、米国MultiGen Paradigm (M P I) 社が公募した06年カレンダーに採択され、十一月下旬に

フロリダで開催された米国の最大のシミュレータ展示会ITSECで初めて配布された。

M P I社は、リアルタイム三次元シミュレーションソフトウエアの販売では二十五年の実績を持ち、世界的に名を知られている。特に、同社の発行するカレンダーには世界中のユーザーや代理店から応募のあった多くの映像の中から厳選したものが掲載されるため、毎年この分野の関係者の注目を集めている。



私の専門分野は発達心理学である。発達心理学が扱う対象やテーマはじつに多様だが、私の関心は子どもを持つ親の心理についてである。子育てという日常のなかで、また子どもの誕生や成長に寄り添うなかで、親が親として、あるいは一人の人間として、どのようなことを考え、またそれが

現代に生きる親の心理 家庭、屋外観察で探究

心理学部助教授 小島 康生

親子のかかわり、家族関係とどのような関係にあるかを明らかにしたいと考えている。

定期的な家庭訪問を計画しインタビューを行ったり、あるテーマに沿って日記をつけていただいたり、ときには公園やショッピングセンターなど屋外フィールドでの体系的観察も行っている。目下のところ関心を寄せているのは、親が子どもに対して抱く苛立ちなど、一般的に「否定的感情」と称される感情の実態について

ある。ともすれば、自分を責めることにもつながるこうした感情が、少なくとも現代を生きる親の発達過程において、自然な心理なのだろうことを伝えたいと思っている。



親子の心理について話す小島助教授

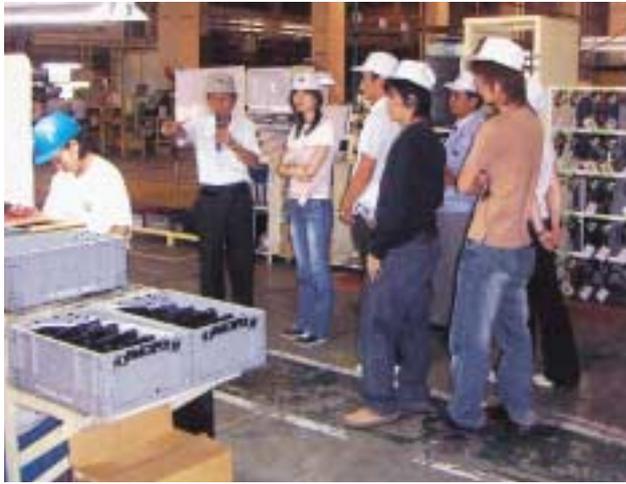
奥水研究室(情報) 学会賞二件 続けて受賞

会主催ワークショップの優秀論文賞 (小田原賞、受賞・奥水教授)。

情報科学部の奥水大和教授の研究室が学会発表で連続二件の受賞に輝いた。日本顔学会ベストアピール賞(受賞・藤原孝幸助手、渡辺隆さん)博士課程、舟橋琢磨さん、鈴木勝也さん、リエンゾンオフィス、奥水教授)と、「社精密工業会画像応用技術専門委員

賞は一般講演「似顔絵ロボットの開発と性能評価」についての考察「愛知万博ロボット展」に「賞状」で、優秀論文賞は「賞状」で、優等論文賞は「賞状」で、ハフ交換を利用した同時多点単3D位置計測」で、ともに十二月に受賞した。

海外でインターンシップ



進出企業を訪れ、責任者の説明を聞く学生たち(マニラ市内で)

マニラへ1年生6人
現地日本企業で研修
国際センター 初めて企画

国際センター主催の第一回海外インターンシップが二月五―十八日、フィリピンのマニラで行われた。海外に進出した日本企業などで研修して、進む一方のグローバル化の実態に触れ、国際感覚を身に付けてほしい、と国際センターが企画。第一回は経済発展の著しいアジアに着目して実施し、一年生六人(男三人、女三人)が参加した。六人は午前中、現地在住の米人講師による英語の個人レッスンを受講。午後、国際センター室長と一緒に、進出企業のデソノや松下電器産業、三菱商事、伊藤製作所などの工場や事務所を訪れ、現地責任者の指導

TOEIC

国際コミュニケーション英語能力テスト

本学管理・運営で実施

今年6月から年2回

検定料は
大学負担

本学は、TOEIC(国際コミュニケーション英語能力テスト)を〇六年度から本学の管理・運営で実施し、学生の受験費用(検定

料)を負担する。TOEICは約六十カ国百九十点のスコアで評価すで行われ、日本では(財)就職の際、採用要件の国際ビジネスコミュニケーション協会が主催している。あるため、本学はこれまでテスト。リスニングとリーディングの能力を計十一百九十点のスコアで評価すで行われ、日本では(財)就職の際、採用要件の国際ビジネスコミュニケーション協会が主催している。あるため、本学はこれまで

一、二年から積極受験を!



パスに誘致し、学生に受験を勧めた。テストは年二回(春と秋、〇六年度は六月四日と一月二十八日)行われる。本学実施の窓口となる国際センターは「一人でも多く、一年でも早く受験して、卒業までにスコアを上げてほしい」と、一、二年生からの受験を呼びかけている。

「読売特別講座」開講

春学期・総合政策学部

記者が政策問題など解説

総合政策学部は〇六年度春学期に、二年生の公共政策学系科目として、「読売新聞特別講座(読売講座)―新聞メディアからみた政策決定の現場―」を開講する。読売講座は、読売新聞の論説委員や専門記者が講師

として、政界や経済界などにおける政策決定の現状と問題点を、取材体験に基づいて解説する講義。「政府政党・国会」「環境政策」「社説と新聞」などをテーマに、十三回にわたって行

新聞など活字文化への関心を高めることを期待している。修得した学生には二単位が与えられ、卒業単位として認められる。科目名は「総合政策特殊講座」、担当は市島宗典講師。



報 豊田学生課職員
鈴木 智子さん
(すずき・のりこ)
12月27日死去されま
した。50歳
76・05年
在職。

豊田キャンパスで
ロボットグランプリ



大道芸の技を競うロボット(右)

大学、高専に個人も
「大道芸」など三種目で競う

(社)日本機械学会主催の第九回ロボットグランプリが三月十一、十二日に豊田キャンパスで開催された。ロボットの製作などの工学技術の面白さを一般にも体験してもらおうと企画、文部科学省の科学研究費補助

大学や高専の十四グループ、個人七十三人が参加した。身近な材料やキットでロボットを作るスカベンジャー競技には小学生同士や親子連れも多数参加し、事前にキャンパス内でロボット工作教室も開かれた。生命システム工学部の森島昭男助教が実行委員長を務めた。



新任の事務職員
1月1日付
部署、氏名、学歴、年齢
三鬼 一朗
(みき・いちろう)
▼上智大
学
▼59歳

事業として行われた。
①大道芸ロボット競技②
超高速で周回しながら標的
を槍で付くロボットランサ
ー競技③ピンポン球
をゴールに運ぶロボ
ットスカベンジャー
競技―の三種目で

国家資格 現役取得

05年度も順調



前年比31%増の370人 合格率いずれも高く

学内対策講座の成果出る

資格対策講座 国家試験等合格者	(人)		
	05年度	04年度	03年度
公認会計士	1	0	0
宅地建物取引主任者	204	112	118
行政書士	16	21	12
社会保険労務士	6	4	4
国内旅行業務取扱主任者	54	52	65
一般旅行業務取扱主任者	39	54	20
通関士	20	10	1
初級システムアドミニストレータ	30	28	21
計	370	281	241
公務員(国家Ⅱ種・地方上級)	15	15	14

公務員は15人

注①:合格者数は資格対策講座を受講した現役学生を対象に集計
注②:公務員は地方公務員、警官、消防官などは含まない

学内開講の資格試験や公務員試験対策講座を受講した学生たちの現役合格者が、○五年度も順調に増えた。国家試験の合格率は全国平均を大きく上回り、「資格」に強い本学の特徴を一段と印象づけた。

キャリアセンターが二月

末時点でまとめた国家試験合格者数は別表の通り。公認会計士一人、行政書士十六人、宅地建物取引主任者二百四人、社会保険労務士六人などで計三百七十人。前年より八十九人(三二・六%)増えた。

特に顕著なのは、本学の合格率の高さで、難関といわれる行政書士でみると、全国平均二・六%に対し本学は二二・二%(受験百三十一人、合格十六人。九・六%も高い)。

行政書士の合格者数は愛知県全体(百二十九人)の二・四%を占め、本学一

激励会で氣勢

校よりも合格者が少なかった県が、隣接の岐阜県(十三人)や三重県(十二人)を含め全国で二十九県もあつた。

合格率の高さは、他の資格も同様で、宅建は全国一七・三%、本学八六・八%。社労士は全国八・九%、本学二三・〇%……などとなっている。

一方、国家Ⅱ種や国税専

門官、地方上級などの公務員試験の現役合格者は十五人。前年と同じだが、別表の通り年を追って伸ばしており、講座受講の成果が出ている。

企業 内ミニ セミナー

参加企業大幅に増える 名古屋・豊田合わせ五百社超

就職活動に乗り出す三年生を対象とした学内企業セミナーが、今年も豊田キャンパスは一月十九日から、名古屋キャンパスは二月十日から行われた。

企業の人事担当者が本学を訪れて学生に業務内容や雇用条件、採用方法などを説明する学内企業セミナーは年々活発化。今年も景気

好調もあって名古屋に三百八十四社、豊田に百五十社と、昨年よりそれぞれ七十七社(二四・七%)、四十一社(三七・六%)も多い企業が参加した。

名古屋は延べ十一日間、豊田は延べ四日間にわたって開催、人事担当者や学生との時間をかけた面談、質疑が行われた。

参加企業は、日本銀行、三井住友銀行、東京海上日動火災保険、新日本製鐵、日立製作所、富士通、日本航空インターナショナル、J.R.東海、資生堂、中部電力、読売新聞社……など、ほぼ全業種に及んだ。

キャリアセンターは「入社した先輩たちの活躍で、各企業の本学に対する期待

3年生

就職活動 本格化

本格化



就職活動の成功を期して氣勢を上げる3年生たち(豊田キャンパスで)

キャリアセンター主催の就職激励会が、豊田キャンパスは一月十九日、名古屋キャンパスは一月二十八日に行われ、三年生たちが「頑張るぞ!」と氣勢を上げた。

両キャンパスにはキャリアセンター運営委員の教員らも並び、最後に学生と教職員一体となって、「頑張るぞ!」コールを三唱し、就職活動成功への決意を新たにしました。

卒業生会 社情報交換会

企業第一線45人 同窓生が指導

社会の第一線で働く同窓生たちに、就職活動前の三年生と面談して指導してもらった「卒業生会社情報交換会」が、今年も一月二十八日に名古屋キャンパスで開催された。

同窓生は、東京海上日動火災保険、野村證券、名古屋銀行、大日本印刷、三越、名鉄百貨店、セガ、毎日新聞社などに勤める四十五人が出席。卒業後十年未満の同窓生ばかりで、三年生(四

百六十人参加)と年齢の開きが比較的小さいため、企業の説明会などでは見られない打ち解けた面談が三時間わたって続いた。

主催したキャリアセンターには、参加した三年生たちから「大学の先輩と後輩なので気が楽。就職活動の具体的なアドバイスと、業界や企業、仕事のことなどが本音が聞けて有意義だった」との声が寄せられた。



企業的第一線で働く同窓生たち(左)のアドバイスを受ける3年生たち(右)

文化会

新執行部始動



第52代執行部
任期 05年11月から1年間

幹事長 山田修弘(商3) 会計学研究会▽副幹 亮治(情報2) サウンドコミュニケーション▽書記 事長 鈴木優至(情報3) コンピュータ研究会▽学 局長 横井裕弥(法律1) 茶道部▽豊田役員庶務 術委員長 青木亮太(心理3) 児童文化研究会▽ 牧野弘太郎(生命1) 児童福祉活動部▽議長 伊 芸文委員長 小倉麻友子(心理3) 軽音楽部▽豊 藤匠史(経済3) 混声合唱団▽学術監査 田中優美 田委員長 宮本遠太郎(認知3) 天文クラブ▽会計 (日本文学3) 考古学研究会▽芸文監査 伊藤美 局長 鈴木壮史(商3) 茶道部▽企画運営局長 山 紀(言語表現3) 書道部 水野香花(言語表現3) 中 本遠(経営3) 自然科学研究会▽総務局長 山瀬 京シネマクラブ▽豊田監査 森口武博(メディア 祐馬(法律2) 漫画研究会▽豊田役員庶務 青木 3) コンピュータ研究会 (敬称略)



山田修弘 会計学研究会

「クラブ間の協調を」
幹事長 山田修弘 (商3)

文化会には現在、二十九の助け合いに重点を置き、クラブが所属している。協調性を持った文化会を目標として活動するうちに強く意識し、協

行つときには、方針を決めるときは、役員が助け合つて検討する。調性を持つて組織運営を心掛けていきたい。

それぞれ助 同発表会を け合っている。行つときは、クラブの合 助け合う。

文化会所属 員が助け合つて検討する。



体育会

「強い中京 復活を」
幹事長 中西良介 (体育3)



中西良介 準硬式野球部

私たちが第五十代体育会幹事会は十一月九日の役員改選により発足した。今年も五十代という節目の年でもあり、「強い中京大学」の

復活を目指すとして、私たち幹事会が体育会クラブ員をしつかりサポートしていこうと思つた。

私が幹事会に入り、早や三年が経つた。そして幹事長という大役を任せられ、大変光栄に思っている。今までどおりやっても何も変わっていかないで、自分から動いて行動で示していきたいと思つた。

会員の皆さんのサポートあつての幹事会なので、体育会一同、力を合わせて頑張つていきたいと思います。

体育会功労者表彰
05年度は95人
国際・全国大会で活躍

- 体育会(金澤睦会長)は、十二月十日、豊田キャンパス411教室で二〇〇五年度功労者表彰式を行い、国際大会・全国大会で優秀な成績を収めた九十五人を表彰した。表彰されたのは次の皆さん。(敬称略)
- 津子、大門篤美(体育3) 田頭佳苗(体育2) 西口真以、山本美祐(体育1)▽フエンスング部 川口香、堀知嘉子(体育4) 伊藤良江(体育3) 宇高望美、吹原麻美(体育3) 風間美侑、大橋芳恵(社会2) 小林真紀子、田熊光菜(体育2)▽女子ソフトボール部 小島愛弓、濱地麻衣、大島美希子、榊原綾子、中田奈緒、岩切奈那、東瑠璃、毛利彩乃(体育4) 摺本志保、世古由香、山口千香子、佐藤紘子、鈴木里佳、南景子(体育3) 高橋愛菜、瀬ノ口真貴、兼松みなわ、木股美月、谷口恵理、柏知里(体育2) 須賀曉奈(健康2) 河内雅美、佐々木可那子、北川美保(体育1)▽レクリエーション部 高坂真麻、奥岡政刀(社会4) 松浦友洋(情報4) 五月女みち(認知4) 竹中明香、近藤奈津希、伊藤丈泰(体育4) 大久保祐一、加藤武、金子雅彦、鈴木慶太(健康4)
- ▼新体操部 山下智也、堀江征史(体育4) 深江賢、小山翔平(体育3) 小山西学、佐藤有記(体育2) 山澤学(体育1)▽水泳部 松田丈志、山田裕一(体育3) 澤村康弘、小林正人(体育2)▽剣道部 鎌田静香、永井泰代(体育4) 宮路奈
- ▼アルティメットサークル 吉吉歩(社会4) 神谷梢、川口留美、坂井清恵、曾我部愛美、松波美代、吉田幸世、米原理恵(体育4) 伊藤藤えりか、平井美里、福里美妃、細江美晴(健康4) 稲葉紗弥香、鮫島萌、長谷川真理子(体育3)



個人競技

- ▼体操競技部 森田将弘(体育4)▼陸上競技部 小竹久美子(体育4) 金札絵里香(健康4) 種村真利、合澤理絵、豊蔵真英、松本明日美、大坪鷹人、石黒遼人、住澤知幸(体育3) 松本佳江(健康3) 下り藤修大(体

団体競技

特別表彰



軽音楽部 (New Sounds Jazz Orchestra) は、十七人ひとりのバンドを組むビッグバンド編成で、第三十三回リサイタルを行った。ビッグバンドは、大人数で迫力のある演奏を特徴としている。

だざったようだ。部員のおよそ半数は初心者というところもあり、自分たちも楽しめる演奏をしようと、全員が日々熱のこもった練習を行った。

お客様に楽しんでもらうのは勿論のこと、部員一同これからもジャズを楽しんで演奏していきたい。

(言語表現2・齊藤公志郎)

軽音楽部 **第33回リサイタル**
12月27日 天白文化小劇場

ビッグバンドで迫力のある演奏をする学生たち



ギクシャクした人間関係を表現した現代劇「関Canディズ」の1シーン

**毎日遅くまで練習
成果発揮でき幸せ**

ギターアンサンブル **第36回定期演奏会**
12月3日 天白文化小劇場



ギターアンサンブルは、クラシックギターを使い、クラシック音楽に捕われなようなジャンルの音楽を演奏している。

私たちは定期演奏会に向け、四苦八苦しながら毎日遅くまで練習に励んできた。

クラシックギターで様々なジャンルの音楽を演奏する学生たち

この演奏会で学んだ多くのことを生かし、次の公演でもより良い演奏ができるよう努力したい。

(経済2・本谷理恵)

**ビッグバンド編成
聴衆と共に楽しく**

私たちは毎年、年四回の公演に向けて日々稽古に励んでいる。今回は卒業を控えた四年生が中心となり、この公演で得たことを活かし、よりよい芝居を作っていきたいと思う。

(社会2・井田空幸)

芝 THE BEGGIN THE KID
15代目卒業公演
12月10・11日
ナビ・ロフト

**多数の観客に応え
最高の演技を披露**

一軒のカフェを中心に巻き起こる様々な人間関係のトラブルを扱った現代劇を行った。お客様の心に残る作品を目指して部員一同十月下旬から稽古を進めてきた。本番ではたくさんのお客様が来場し、自分たちのできる限りの最高の演技で芝居を行った。アンケートでのダメ出しや感想からは自分たちの足りないものを教わり、自信にも繋がった。

**発表論文めぐり
他大学生と討論**



他大学の論文に目を通し、討論に備える学生たち

会計学研究会 **第30回 名豊論文大会**
12月18日 愛知大学

名豊論文大会は、中京大学・愛知大学・名古屋商科大学の三校の代表者が会計学に関する論文を発表し、参加者みんなで討論する大会である。

私は、同じ学年のみんなの協力を得ながら、なんとか論文を書くことができた。当日まで部員のみんなでどんな質問が来るか、どう答えるかを一丸となって考えた。

このように部が一つになる行事があることは素晴らしいと思う。名豊論文大会で論文を書いたことは、私にとってとても良い経験になった。

(経営2・小島 拓)

**予選選出の6バンド
持てる力フルに発揮**

フォークソングクラブ **第35回定期演奏会**
12月21日 クラブロックンロール



1年間の集大成としてのライブを披露する学生たち

一年間の活動の集大成として、定期演奏会を毎年開催している。各部員は、ギター、ベース、ドラムスなどの楽器を手に取り、バンドとして音楽活動をしていく過程で、表現方法や技術を修得している。その成果を披露する定期演奏会は、重要な伝統行事の一つである。

第三十五回定期演奏会は、「ザ・コミュニケーション」をテーマに、部内の予選を勝ち抜いた六つのバンドが出演。それぞれが持てる力を全て発揮した。今後の課題を見いだせた者もいるだろう。一過性の単なる「ライブ」ではなく、もう一歩踏み込んだ演奏会となった。

(日本文学2・黒田陽多郎)

栄えの発表会

三回生の引退公演 努力報われ大盛況

演劇部
劇団いかづち

師走公演
12月3・4日
ナビ・ロフト

12月14・19日
名古屋市博物館

力作揃い 梅美展 第44回

幾度も書き直して

書道部

部員一人一人が好きなき言、来場されたお客様にも葉や詩を選び、先生や先輩から指導をいただきながら、自分の気に入った作品がでさあがるまで練習した。書には作者の人格が表れ、今後の作品作りに生かしたいと思

個性あふれて

美術部



泉宮さんの作品「醒悟」

今回の梅村学園美術展は、風景画に、部員それぞれの個性を十分に感じていた。た。色彩鮮やかな空想絵画や繊細な色あがるまで練習した。書には作者の人格が表れ、今後の作品作りに生かしたいと思



写真部、美術部、書道部の合同写真部、書道部の合同写真部、書道部の合同写真部

毎年三回の公演を行って、今回の公演でまた一つ成長ができ、多くのことが学べた。それを糧として、これからも練習に熱が入る。自分たち、もっとよい公演をしていきたい。 (言語表現2・鷹見貴志)

なかつたにも関わらず、お客様の来場し、大盛



主人公の運命がぐるりくると廻る物語「まつりのあと」を演じる学生たち

他展の倍サイズで

個性を生かした作品に仕上げた。作品が大きいので、大きな水槽に薬品を入れて現像した。その際、冷たさのあまり手が霜焼け気味になったが、なんとか全員完成することができた。



小栗さんの作品「Bye The Day」

写真部

写真部の部員は、そんな困難にも負けず、やりたいことや個性を突き詰めた作品を作るので、次回も面白いものとなるだろう。ぜひ御期待を。 (心理2・小栗崇嗣)

著書紹介

図説スコットランド

岩田 託子他編著



英国プリテン島北部スコットランドは、もとは別の王国で、今また地方議会が発足した複雑な歴史をもつ。住人はケルト民族系で、言葉も違った。本書は、この地の野性的な自然と、独自の風物暮らしぶりから音楽や映画までを図版や写真とともに紹介している。

実務労働法II

橋詰 洋三著

筆者が昨年に上梓した『実務労働法I』の姉妹編。集团的労使関係法の体系書で、同法領域の全ての問題をカバーし、重要争点判例のリーディングケースや最新のものをほとんど紹介している。



国際政治事典

浅野 豊美 佐道 明広 他執筆

これは単なる理論の集積ではなく、日本の歩みと世界の変化に対応した実践的課題を念頭に編纂された。理論歴史・地域政策・日本外交の五分野を柱に二四二項目を取

Works Published



豊田キャンパスの文化会演劇部「BEGIN THE KID」の部員たちが一月二十八日、豊田市能楽堂で開かれた「障害者の消費生活トラブルとその支援

悪質商法の手口 分かり易く演技

演劇部「BEGIN THE KID」
障害者の支援に一役



劇で催眠商法の手口を熟演する演劇部員たち

員は六人（社会三人、情報招かれ、演技で一役買った。シンポジウムは、障害を持つ人々を悪質商法から守ろうと、豊田市福祉事業団などが主催した。演劇部

悪質な商法による大学生の被害も多発しています。被害に遭わないようくれぐれも注意してください。悪質商法には、儲け話があるなどと誘って高価な商品を買わせ、別の買い手も探させるマルチ商法・マルチまがい商法、甘い誘い文句で商品やサービスの契約を結ばせるアポイント商法（デート商法）、資格取得の高額な教材を売りつける

手口巧妙 悪質商法
くれぐれも注意を!

資格商法、勝手に商品を送りつけて代金を請求するネガティブオプション（送りつけ販売）、アンケートなど

徳川美術館への入場
学生証提示でOK!
徳川美術館は家康の遺品を中心に徳川家ゆかりの美術品など一万余千件を収蔵

著書紹介
「源氏物語絵巻」を始めとする国宝九件、重要文化財五十七件、重要美術品四十

六件を含み、順次公開しています。月曜休館。
(学生課)



輪になって話し合う文化会の学生たち

勧誘や運営方法 皆で積極的に話し合う

話し合いを目的に行い、各クラブの会員は、新入生の勧誘のあり方やクラブの運営方法などについて、積極的に意見交換を行った。染物等の体験教室などを通じ他のクラブ員との交流も盛んに行われた。とても有意義な時間を過ごすことができたと思う。



仲間との結束の大切さについて話す加藤さん

テーマは「結束」 クラブ同士交流深める

今回は「結束」をテーマに、クラブ同士の交流を深めるにはどうすべきかを話し合い、加盟クラブの主持・主務らは真剣に取り組んでいた。

労働士の研修教材等に広く活用されている。著者は法務研究科長口一スクール院長で全国社会保険労務士会連合会法律顧問。社団法人全国労働基準関係団体連合会刊。本体三、〇〇〇円。

岩波講座「帝国」日本の学知第巻「帝国」編成の系譜
浅野 豊美共著
アジア共同体等の冷戦後の世界認識のあり方をつつての帝国日本を支えていた学問とその実践か

リーダーズキャンプ

文化会
私たちは文化会は、二月五日、冬季リーダーズキャンプを静岡県浜松市館山寺で開催した。

キャンプで得たことを、今後のクラブ活動や、学生生活に役立てることを役員一同願っている。
(経営3・山本 遼)

体育会

体育会の第三十九回リーダーズキャンプが、二月十三十五日に三重県志摩市で行われた。

今回は「結束」をテーマに、クラブ同士の交流を深めるにはどうすべきかを話し合い、加盟クラブの主持・主務らは真剣に取り組んでいた。

岩波講座「帝国」日本の学知第巻「帝国」編成の系譜
浅野 豊美共著
アジア共同体等の冷戦後の世界認識のあり方をつつての帝国日本を支えていた学問とその実践か

Works Published



曾祖母を写した作品の前の小橋さん

今年で三回目となる情報科学部メディア科学科卒業制作展と、初の大学院メディア科学専攻修了制作展が

在学中の成果問う 卒業、大学院修了制作展

二月七日から二十一日にかけて名古屋キャンパスのC・スクエアで開催された。在学中の成果をアート作品という形で発表している

メディア科学

百歳直前の曾祖母をデジカメで追った小橋梨恵さんの作品は、訪れる人たちの笑みを誘った。

笑み誘う作品も

小橋梨恵さんのパネル、写真

曾祖母の一枚さんは一九〇六年三月生まれ。数年前から施設で暮らしている。梨恵さんは一昨年六月か

ら一枚さんの撮影を始めた。「カメラを向けると素敵な笑顔が返ってきた。私のことも分らなくなっていたが、カメラならコミュニケーションできるかと思って」。写真ばかり」と好評だった。

言語表現学科生ら 『学生記者』で活躍



中日新聞の特集面づくり

後藤美保子さんは座談会司会も



後藤さん

中日新聞の『学生のハタチ』紙面の座談会

文学部言語表現学科二年の後藤美保子さんは、中日新聞の学生記者として、大学生の活動などを伝える紙面『学生之新聞』(火曜掲載)の制作に携わっている。学生記者を始めて一年になる後藤さんは「書いた記事が新聞に載った時はとても嬉しい。大学生の日本に対する意識や環境問題につ

いて、紙面で表現していきたい」と意欲的だ。一月十日新春特別版では、「学生之新聞」も、後藤さんの日に合わせて「ハタチ」が毛筆で書いた。その時の題字を担当した。その時の題字を「学生之新聞」も、後藤さんが毛筆で書いた。

外国単語学習で 実用新案の登録

柴田俊樹さん(商4)



実用新案登録証と学習装置S-CLINICを示す柴田さん

友人と製品化を目指して企業に売り込み中だ。実用新案は特許と同じような制度で、技術的に高度ではない物品の発明(小発明)を対象としている。権利期間は最長十年と短いですが、登録費用は安価である。

柴田さんは、「知的財産には大きな夢が詰まっているし、ビジネスチャンスが潜んでいる。後輩の皆さんも、こんな物があつたらいいなと思う、アイデアが浮かんだら具体化しよう。自分たちのアイデアで多くの人を幸せにできるかもしれない」と話している。

後藤さんは「伝えたいことを活字で伝えられる能力を身に付けたい」「他の学生の皆さんも、それぞれの方法で自分のオリジナルを発信できたら、それはとても素敵なことだし、生活が色づく契機になるのでは」と話している。中日新聞の学生記者として活動している本学の学生は現在、言語表現学科を中心に六人。これからも、中京大生の記事が紙面を飾る。

有志らも参加

創作舞踊発表会

熱き思い込め 25作品を群舞

体育学部



十二月十四日、豊田市民文化会館大ホールで体育学部十七年度創作舞踊発表会を催し、舞踊I、舞踊IIの授業を履修中の学生が、授業で学んだ表現力、ダンスの楽しさなどを披露した。授業で行われるオーディションを通ったチームのみが舞台に立つことが出来るだけに、出演者は熱く、強い思いを持って踊り込んだ。授業作品十五に加え、体育会ダンス部や新体操部、有志の学生らによる十作品も会を盛り上げ、出演者・スタッフ・観客が一体となった感動的な発表会だった。(実行委員長・体育4・高橋依里)

「舞踊」の授業で学んだ成果を披露する学生たち

同窓会支部の「学校部会」

三重、静岡でも設立

三重 部会長 橋 章夫先生 (県立明野高校 七二年体育卒)

静岡 部会長 山梨 繁先生 (清水国際高校 七二年商卒)

教職に就いた同窓生の組織、学校部会が三重、静岡両県支部に設立され、既設の愛知、福井両県を合わせ、計四県支部が増えた。
三重県学校部会の設立総会は二月二十五日、松阪市
静岡県学校部会の設立総会は三月四日、静岡県のホテルで開かれ、支部の教員五十四人が出席。部長に三重県立明野高校の橋章夫先生(七二年体育卒)を選んだ。
国際高校の山梨繁先生(七二年商卒)を選んだ。
両総会には梅村清弘総長や鈴木綱男理事・校友会本部長らも出席し、部会発足を祝った。



三重県学校部会の設立総会に出席した皆さん



静岡県学校部会の設立総会に出席した皆さん

2006年度 在学生の学費

(単位:円)

項目	学年	1年生	2年生	3年生	4年生
入学金					
社会・法・経済・経営 学部		200,000			
文学部		725,000	735,000	735,000	740,000
国際英語学部(国際英語)		745,000	755,000	755,000	760,000
国際英語学部(英米文化)		755,000	765,000	765,000	770,000
国際英語学部(英米文化)		745,000	755,000	755,000	760,000
心理学部		780,000	790,000	790,000	795,000
総合政策学部		775,000	785,000		
商学部				735,000	740,000
情報理工学部		855,000			
情報科学部			860,000	860,000	865,000
生命システム工学部		850,000	860,000	860,000	
体育学部		810,000	820,000	820,000	825,000
社会・法・経済・経営 学部		220,000	215,000	215,000	215,000
文学部		220,000	215,000	215,000	215,000
国際英語学部(国際英語)		270,000	265,000	255,000	245,000
国際英語学部(英米文化)		230,000	225,000	225,000	225,000
心理学部		265,000	260,000	260,000	260,000
総合政策学部		220,000	215,000		
商学部				215,000	215,000
情報理工学部(情報システム工・情報知能)		300,000			
情報理工学部(情報メディア工)		335,000			
情報科学部(情報科・認知科)			295,000	295,000	295,000
情報科学部(メディア科)			330,000	330,000	325,000
生命システム工学部		335,000	330,000	330,000	
体育学部		290,000	285,000	285,000	285,000
体育学部特別施設設備費		50,000	50,000	50,000	50,000
心理学部		30,000	10,000	10,000	10,000
経営学部		30,000			
情報理工学部(情報システム工・情報知能)		60,000			
情報理工学部(情報メディア工)		95,000			
情報科学部			60,000	60,000	60,000
生命システム工学部		60,000	60,000	60,000	
体育学部		40,000	20,000	20,000	20,000
文学部		6,000			
国際英語学部(国際英語)		250,000	350,000		
社会・法・経済 学部		1,145,000	950,000	950,000	955,000
文学部		1,171,000	970,000	970,000	975,000
国際英語学部(国際英語)		1,475,000	1,380,000	1,020,000	1,015,000
国際英語学部(英米文化)		1,175,000	980,000	980,000	985,000
心理学部		1,275,000	1,060,000	1,060,000	1,065,000
経営学部		1,175,000	950,000	950,000	955,000
総合政策学部		1,195,000	1,000,000		
商学部				950,000	955,000
情報理工学部(情報システム工・情報知能)		1,415,000			
情報理工学部(情報メディア工)		1,485,000			
情報科学部(情報科・認知科)			1,215,000	1,215,000	1,220,000
情報科学部(メディア科)			1,250,000	1,250,000	1,250,000
生命システム工学部		1,445,000	1,250,000	1,250,000	
体育学部		1,390,000	1,175,000	1,175,000	1,180,000

三月二十三日に甲子園球場で開幕した第七十八回選抜高校野球大会に本学OB監督四人が出席している。
石川県立金沢桜丘高校の山田斉監督(八三年体育卒)、滋賀県立北大津高校の宮崎裕也監督(八四年体育卒)、岡山県立岡野球部ができた愛知啓成高校を五年目で甲子園出場に導いた。
三監督(八七年体育卒)の四人。愛知啓成高校の岡田監督は、稲沢女子高校から〇一年に男女共学になり、

本学OBの監督が4人

選抜高校野球

ネット著作権で単行本を出版

OB・中村俊介さん (92年法卒)



出版した本を手にする中村さん

法学部九二年卒の中村俊介さんが単行本「どこまでOK?」迷ったときのネット著作権ハンドブック(翔泳社刊)を出した。中村さんは静岡県浜松市、

はまたたブラウザホテルの宿泊室長。インターネットで趣味のサイトを運営していて、肖像権や著作権の問題にぶつかったため、勉強する傍ら、初心者向け「しゅんしゅんの著作権講座」を開設、さらに本にまとめた。大学では榎原豊教授のゼミで民事訴訟法を専攻。著作にあたっては監修者の紹介などで指導を受けた。税込価格一、七六四円。

機械に使われるな

空井 健三

(心理学部教授)

てよい。インターネット・パソコン・携帯電話……。マニユアルとともにこれらの機械が急激に氾濫した。便利になったが、ない何もしない。機械に使われては駄目だ。上手に使ってこそ未来は拓ける。

感謝の心で輝こう

増原 啓司

(法学部教授)

役に立てることである。我々は限らない人々の仕事のお陰で生かされている。感謝。感謝するときが生まれる。決して金儲けのために生きてはならぬ。どうかそう心を得られよ。諸君の生命がために輝くことを祈る。

人間理解の学習を

都村 敦子

(経済学部教授)

みてなく、深くかつ広い教養。つまり人類の知恵と人間理解のための教養である。こうした理解があつてこそ、専門的知識や専門的技術を必要とときに、必要とされるに、必要とだけ用いることができないからである。

粉骨碎身、忍耐力も

大岩 弘和

(商学部教授)

組織社会に貢献することである。大学は専門的知識の習得と共に人格形成の場である。自由と責任ある自己の判断、基準により定めた目標に粉骨碎身最善の努力を払う能力と忍耐力を養うことが最も重要である。

定年等退職12教員 学生に贈る言葉

3月末で専任教員12人が定年・選択定年で退職される。長年、学生を指導し、苦楽を共にしてきた教員の皆さんに、「学生に贈る言葉」を書いていただいた。

人生の節目大切に

小泉 明

(商学部教授)



私はこの度、「公益法人研究学会」という発足して数年の新しい学会に入会した。残る年月は少ないが、今後のやり残しの仕事のためと、第二の人生の励みにしたいと思つたのだ。我々は老いも若きも人生の節目節目を大事にしたい。諸君も人生の節目大切に！

臆せず夢を追おう

高橋 良造

(商学部教授)



どんなに科学技術が発達しても太古から太陽は東から昇り西に沈む。また、先人は「歳月人を待たず」と言った。私は若い人に「今しかできないことをせよ」といいたい。「若さ」は何ものにも優る宝である。今のうち臆せず夢に向かつてやってみることを奨める。

沈黙してみないか

木村 泉

(情報科学部教授)



明治生まれの父は、息子が「だつて」と口走ると「だつてはよしなさい」と一言いつて口を閉じた。その沈黙が実に怖かった。お陰で息子も少しはしゃんとしたように思う。諸君も、「だつて……」と言いたくなつたら黙る、というのをやってみないか。

考えよ今大切な事

伊藤 忠夫

(教養部教授)



我々は常に何らかの選択をしつつ生きている。無意識的選択も多い。しかし未来に関わる選択には必ずいま何が大切なのかを考える必要がある。目の前のことだけに流されず、いま何が大切なのかを考える力を働かせること、それを心のすみにおいてほしい。

「やる気」に自信を

小林 義雄

(教養部教授)



何事にもやる気が大切。それなくして成果はない。やれそうなの自信を持つことがやる気の始まり。自分のやっていることに自信を持ち、努力をすれば成果を上げられるという確信を持った日々を送ることを勧めたい。それに対して実行しなければ何の成果もない。

己確立して国際化

本多 秀英

(教養部教授)



国際文化論のクラスが私にとって一番面白く、かつ、学での結論也。

いたのだ。

「国際化」に雁字搦めにされない為には、二十年にわたる日本文化で自己確立をせねばならぬ。毎夏の米国遊

人生問うこの本を

伊藤 紀彦

(法学部教授)



人間が社会を構成し、その中で一人一人が、自分の一読を推奨したい。

一生をしようと生きていくことに、どれだけの意味があるか、どれだけの値打ちがあるか、ということになると、誰も明確に答えることはできない。「君たちはどう生きるのか」(岩波文庫)の中で

過去を追うなかれ

安田 幹夫

(体育学部特任講師)



バレーボールに携わって四十二年、指導者として、想うことなかれ

今を大切に、過去は戻らないし、や

つてこない明日をあてにするなを念頭において戦ってきた。ここにお釈迦さまの言葉を贈る。過ぎ去るを追うなかれ 未だ来たらざるを



中京大学の情報はホームページでも

中京大学ホームページは、各学部、大学院研究科の教育の概要、入試案内、学生生活など大学全般の最新情報を掲載しています。中京大学の情報・ニュースはホームページでもご覧ください。

経済・経営シリーズ①

M&A新時代の企業経営

一橋大学大学院 国際企業戦略研究科教授 佐山 展生さん



業価値 ということが問われているように思う」

資金力を高めるためには株式公開も意味がある。一方、

実行力も変わり、結果的に産み出す金額は変わる。だから、企業価値は経営者によってほぼ決定する」

「重要なのは、いい会社にしたいと願う経営者と、その会社の価値を高めたいと、思って投資する株主がいること。そして会社の価値が高まった恩恵を利害関係者で分ける。それが健全な会社の姿だ。それは、日本経済をも健全にするはずだ」

「いい会社の基本は、人事考課がきちんとされていて、従業員のやる気が維持できていること。経営者も従業員も頑張っている組織は強い。そういう会社に投資したいものだ」

（2月24日・名古屋キャンパス431教室）

公開講座

M&A市場の成長で問われる企業の価値

「私はメーカー勤めの経験がある。製造現場で人は何を考えながら働いているのか。そういうことをしっかりと見てきたことが現在の私のベースになっている」

「企業価値というのは、会社の有形・無形の資産を使う将来にだけのお金を、状況に合わせて、公開、非公開、再上場と、株式市場を行ったり来たりすることも必要だと思う」

「一方、敵対的買収が話題になる昨今、私利を得るために投資や買収する状況は好ましく思えない。ただ、非効率的な経営者もいる会社をよくしたいと

松坂キャンパス責任者

理事長 梅村光久 評議員



梅村理事長補佐

梅村光久評議員

を改正、「松阪法人本部分室に理事長補佐を置くことができる」と定めた条項に基づく選任。三重中京大学を始めとする松坂キャンパスの責任者として理事長を補佐する。任期は同日から四年間。

梅村光久理事長補佐は三十七歳。筑波大学第一学群社会学類、慶応義塾大学大学院法学 研究科 政治学博士 課程を経て、松阪大学（現 三重中京大学）教員となり、〇一年から助教。〇二年から二年間三重中学校長、〇五年から三重高校長（三月末退任予定）。

梅村学園理事会は、一月二十六日開いた定例理事会で、梅村光久評議員を理事長補佐に選任した。学園法人本部規程の一部

梅村光久理事長補佐は三十七歳。筑波大学第一学群社会学類、慶応義塾大学大

寄贈された「漁村の丘」と石河昶一郎さん(右)。左は平川法学部長



名作など4点 法学部に寄贈

故石河彦男画伯の子息

法学部に一月二十八日、著名な近代洋画家・故石河彦男画伯(元光風会評議員、

日展会員・名古屋芸術大学教授)の「子息、昶一郎さん(六三年日展出品)など同画伯の洋画三点と、昶一郎さんの日本画「扉」(八一

年展出品)が寄贈された。昶一郎さんと平川宗信法学部長が親しく、寄贈が実現した。寄贈された四点は、法学部棟のホールや会議室などに架けられた。



C・スクエア 06年度の開催予定

※下記予定は変更する場合があります。 ※入場無料、日曜・祝日・中京大学休業日は休館 ※今年度から第2会場はなくなりました。

第73回 4月10日(月)～5月13日(土) 幸村真佐男展 [メディアアート]

作家は本学情報理工学部教授で、1960年代半ばにいち早く創造活動の道具としてのコンピュータに着目し、メディアアートという未開分野を切り拓いたパイオニア的存在。

第74回 5月22日(月)～6月17日(土) 葉栗剛展 [木彫]

こんな人たちがたしかにいるよと、観客を思わずにやりとさせる葉栗さんの人物彫刻は、現代の若者の姿をポップな感覚でユーモラスに表現した立体イラストレーション。

第75回 6月26日(月)～7月29日(土) distance 関口正夫・三浦和人・牛腸茂雄展 [写真]

1970年代、「コンボラ(コンテンツポラリー)写真」が一世を風靡したことがある。その代表的写真家たちの「その時」と「現在」(牛腸さんは83年に死去)を概観する。

第76回 9月19日(火)～10月21日(土) ライカ同盟展 [写真]

作家で美術家の赤瀬川原平さん、美術家の秋山祐徳太子さん、写真家の高梨豊さんによる定番写真展。今回はこのシリーズの初心に戻って名古屋・尾張地区を撮影する。

第77回 10月30日(月)～11月25日(土) 山口晃展 [絵画・インスタレーション]

室町時代の洛中洛外図を思わせる日本絵画のスタイルを模した山口さんの画面では、過去・現在・未来が渾然としている。今回はこの個展のための新作が用意される予定。

2007年2月(会期末定) 情報科学部メディア科学科卒業制作展 大学院情報科学研究科メディア科学専攻修了制作展

メディアアートという新しい芸術ジャンルを学んだ学生たちがその成果を作品として問い、テクノロジーを利用した手法の多様性と表現の可能性を試みる。

剣道部 創部50周年 男女とも輝く伝統

盛大に記念行事

来賓に橋本元首相

体育会剣道部が創部五十周年を迎え、二月十一日、



懐かしい顔が勢ぞろいした記念式典

同窓生ら220人参加

名古屋観光ホテルで記念行事を催した。

利雄師範と剣友会初代会長 日本学生剣道連盟の橋本龍太郎会長(元首相)も出席し、挨拶された。

宮本亜由美(経営1) 選手コンビ
曾根 美樹(体育1) 国体フィギュアで初優勝

剣道部は、本学が中京短期大学として開学した五四年(昭和二十九年)に同好会として発足し、五五年、部となった。東海(女子)学生に男子は五十二年大会中四十一回、女子も二十八大会中二十五回優勝、全日本(女子)学生でも男子が〇

一月に北海道苫小牧市で開かれた第六十一回国民体育大会・冬季大会の成年女子フィギュアスケート都道府県別対抗で、宮本亜由美

全日本スキー選手権(二月・福島県猪苗代町)フリースタイル競技の女子デュアルモーグルで、伊藤あづさ選手(体育2)が三年ぶり二度目の優勝を飾った。悪天候のため決勝ラウンドは行われず、予選の結果で順位が決まった。

記念誌も編集、発刊

剣友会員の一言集など

剣道部と剣友会は「五十周年記念誌」(写真)を発刊した。編集委員会水谷好助編集委員長を設けて原稿を集め、A4判、二百ページの冊子

子を五百部作成した。剣道場に掲げられている梅村清明初代理事長の書「尊聞行知(聞く)ことを尊び、知る」ところを行う「礼記」のもの、近藤利雄師範や高橋宗男剣友会名譽会長、梅村清弘総長、小川英次学長、林邦夫剣道部部長らの手記や祝辞、剣友会員の一言集などを

掲載している。

お問い合わせは剣道部監督の堀山健治体育学部教授(豊田キャンパス代表)〇五六五―四六一―二二二へ。



本学関係は4人出場 寺尾悟選手は6位入賞

スケート 五百人

勅使川原選手は三大大会連続

イタリア・トリノで二月に開催された冬季五輪に、

本学関係ではスピードスケート・ショートトラックの寺尾悟選手(九八年社会卒)トヨタ自動車)と勅使川原郁恵選手(〇一年体育卒・

赤塚の同窓生二人が出場した。四大大会連続出場の寺尾選手は五百、千、千五百メートルと五千メートルに出場、五百

体育学部への今春入学が決まっているフィギュアスケートの安藤美姫選手(附属中京高校)とフリースタイルスキー・モーグルの伊藤あづさ選手(滋賀・近江兄

両選手は第七十八回日本学生氷上競技選手権大会(一月、北海道帯広市)でも活躍、一部女子で曾根選手が三位、宮本選手が四位入賞を果たした。



フィギュア 浅田真央さん 附属中京高校へ入学決まる

フィギュアスケート選手 浅田真央さん(名古屋)が、本学附属中京高校の推薦入試に合格し、入学が決まった。

浅田さんは〇五年の世界ジュニア選手権に優勝、躍が期待されている。バンクーバー五輪での活躍が期待されている。

中山彰規教授に豊田市の功労賞

バンクーバー五輪に期待 安藤美姫(ユアギ) 伊藤あづさ(モリ)選手

弟社高校)も出場。安藤選手は十五位、伊藤選手は決勝に進み、二十位だった。両選手とも四年後のバンクーバー五輪での活躍が期待される。

中山彰規教授は三月四日、豊田市民文化会館で行われた豊田市制五十周年記念式典で、同市の特別功労賞を受賞した。中山教授はメキシコ、ミュンヘン両五輪の体操で金六、銀二、銅二の計十個のメダルを獲得するなど活躍。〇五年五月に国際体操殿堂入りした。同市在住で九〇年代初めから同市体操協合理事長、〇〇年四月から同会長を務めている。